

令和4年度「Kii-Plus 関西広域連合意見交換会支援プロジェクト」実施報告書

活動テーマ		観光も多様性の時代～高齢者や障がい者の旅行支援ツール～	
キャッチ（タイトル）		観光も多様性の時代～高齢者や障がい者の旅行支援ツール～	
活動グループ	氏名	所属・学年	
	（グループ代表） 龍田 千里菜	経済学部 経済学科	4年
	（グループメンバー） 角野花梨	経済学部 経済学科	4年
	原梶壽己	経済学部 経済学科	4年
	藤吉奈都美	経済学部 経済学科	4年
		学部 研究科	年
		学部 研究科	年
協力教員	氏名	学部	職名
	柳 到亨	経済学部	
グループ名（※1）	Together		
グループの公式 SNS / HP など URL（※1）			

<p>政策の概要</p>	<p>持続可能な関西経済の発展・成長に向けた施策として、「高齢者や障がい者を対象とした旅行支援ツール」を提案する。日本における少子高齢化社会の現状や大阪万博へ向けた外国人観光客増加の予測を受け、「誰もが幸せな社会」を実現すべく、高齢者や障がい者を対象にバリアフリーの施設の提示で福祉インフラの整備や、バリアフリールートの提供で旅行者の利便性を図る。さらに、これらの政策実行により、関西エリアの活性化が期待できる。SDG s の目標として掲げられている「すべての人に健康と福祉を」「人や国の不平等をなくそう」を解決し、多様性を尊重する社会づくりに貢献する。</p>
<p>調査活動内容</p>	<p>ユニバーサルツーリズムの推進と現実の乖離を問題意識とし、和歌山市、大阪市、京都市へのフィールドワーク調査を実施した。バリアフリー水準を図るため、国土交通省が提示している「建築物移動等円滑化誘導基準・道路移動等円滑化基準・鉄道駅のバリアフリー化基準」を踏まえた調査を行った。ユニバーサルツーリズムが推奨されているにも関わらず、調査で発見した課題は主に3つあり、現実との乖離を身にしみて感じた。1つ目は、「十分にバリアフリー化されていないにも関わらず迂回ルートが提示されていないこと」である。フィールドワーク調査では、電車の路線を乗り換える際に、エレベーターやエスカレーターがなく、階段を使用するしかない場所が存在した。さらに、アンケート調査の際車椅子使用者の介助をする方にお話を伺うと、「エレベーターがないと不便なので慣れた駅しか使わない」との声が見られた。2つ目は、「都市によってバリアフリーへの対応に差があること」だ。フィールドワーク調査において、京都と大阪にある観光案内所を訪問した。京都では、観光地同士を結ぶルートが紙媒体と京都市が運営するサイトで掲載されている現状だった。一方、大阪では観光地同士を結ぶルートが掲載されている紙媒体やサイトがない現状で、大阪駅構内のバリアフリーマップも文字が細かく目的地の発見に時間を要した。3つ目は、「案内標識に統一性がないこと」である。観光地や施設によって案内標識の表し方が異なっていた。例えば、多機能トイレがあるにもかかわらず、案内標識に車椅子マークが表示されていないため使用者に対して情報が正確に伝わらない現状も見られた。これら3つの課題を払拭できなければユニバーサルツーリズムを推進していくことは難しい。だからこそ観光客がより快適に旅行できるよう、行政が主体となってバリアフリーの体制を整える必要がある。以上、ユニバーサルツーリズムが推進されているにも関わらず、現状は課題が多く、双方に大きなギャップが存在することを発見した。</p>

<p>調査活動写真（※2）</p>	
<p>調査活動成果</p>	<p>調査を通じて、バリアフリールート提示かつ場所提示を可能にするマップアプリ「マップラット」の提案に至った。使用ターゲットは、バリアフリー法の対象者である。バリアフリー法の対象となるのは高齢者、障がい者（身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・発達障がい者を含む、すべての障がい者）、妊婦、けが人である。本アプリでの主機能は、「バリアフリーのルート提示（任意の場所同士を結ぶルート 例：ホテルと観光地のルート）」で、副機能として「バリアフリーの場所提示（トイレやエレベーター等）」である。</p> <p>バリアフリーのルート提示では、現在地と目的地を入力すれば、最短のバリアフリールートを手に入れるようにし、看板を探さなくてもアプリに従えば、ノンステップで目的地まで進むことを可能にする。さらに、アプリを使用すれば、時間の都合によって予定が変わっても、すぐにアプリで別の観光地から観光地へのバリアフリールートを発見することが可能となる。行政が定めたルートではなく、任意の出発点と終着点を決めて、バリアフリールートを表示することができる。</p> <p>バリアフリーの場所提示については、トイレや、ホテル、食事等の場所や移動手段におけるバリアフリーの位置を顕在化させる。施設全般を1つのアプリで確認できるため、多様なサイトに乱立している情報を調べる手間を省くことができる。</p>

※1 必須ではありません。ある場合のみ記入してください。

※2 別途画像ファイルも合わせて提出してください。